

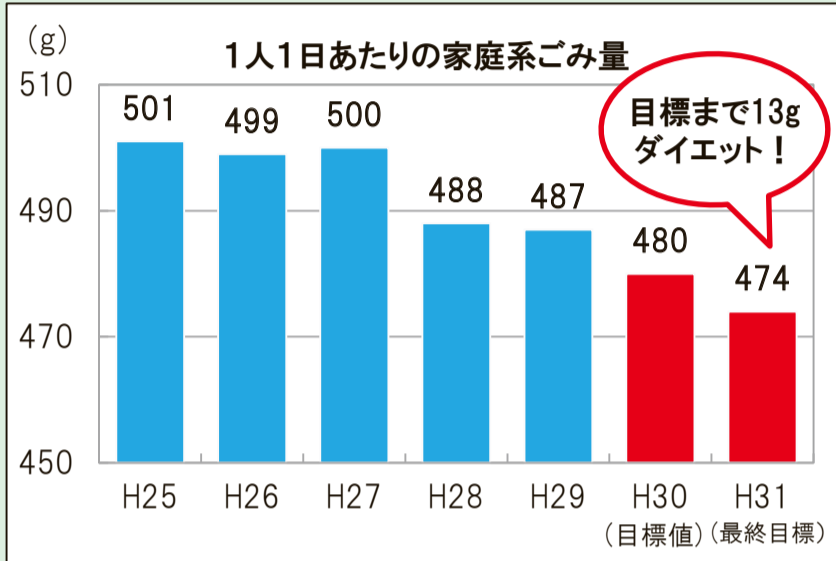


10月は「ごみ減量・リサイクル推進月間」です!

日ごろよりごみの分別・リサイクルの推進にご協力いただきありがとうございます。

皆さまのご協力により、平成29年度の1人1日あたりの家庭系ごみ量は487gに、平成28年度のリサイクル率は27.9%になりました。新潟市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画では、1人1日あたりのごみ量の目標値を474gとしており、目標達成まではあと13gです。引き続きご協力をお願いします。

市では、10月を『ごみ減量・リサイクル推進月間』として、資源物のイベント回収や意識啓発活動を行います。毎日出るごみは、日ごろのちょっとした心がけで減らすことができます。この機会にごみの減量・リサイクルについて考えてみませんか?



ちょっとした心がけでごみ減量!



全国調査におけるリサイクル率の位置付け

順位	平成28年度	
1	千葉市	33.3%
2	新潟市	27.9%
3	八王子市	26.0%
4	名古屋市	25.5%
5	北九州市 横浜市	24.9%

※環境省 平成28年度一般廃棄物処理事業実態調査より
※人口50万人以上のリサイクル取組上位の5市町村

TOKYO 2020 都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト

「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」とは...

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会のメダルを携帯電話等の使用済小型家電から抽出されるリサイクル金属で製作する取組みです。

本プロジェクトは東京2020組織委員会が主催し、全国の自治体が協力しています。

プロジェクトの詳細については、一般財団法人日本環境衛生センターのホームページをご覧ください。
<http://www.toshi-kouzan.jp/>



携帯電話・スマートフォンの回収を実施します!

ご家庭で不要になった携帯電話とスマートフォンを下記イベント内のブースにて回収します。
イベントの詳細については裏面をご覧ください。



イベント名	エコプラザ 環境フェスティバル
開催日時	平成30年10月14日(日) 午前9時30分~午後3時
会場	新潟市資源再生センター(愛称:エコプラザ) (新潟市東区下木戸3-4-2)
回収品目	携帯電話・スマートフォンのみ
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報あらかじめデータを消去してからお出しください。 ・一度回収したものは返却できません。 ・対象は家庭で使用されていたものに限りです。

問い合わせ: 廃棄物政策課 ☎025-226-1391

プラマーク容器包装の二重袋はやめましょう

プラマーク容器包装は収集後、処理施設に運び、「破袋機」と呼ばれる装置で一番外側の袋を破り、中身をコンベアに流し、手選別で異物(プラマーク容器包装では収集しないもの)を取り除く作業をします。

しかし、中にさらに袋があると破られずにコンベアに流されるため、手で開封して中身をチェックしなければなりません。作業効率が落ち、中身の見えないごみを扱うことは危険も伴いますので二重袋はやめましょう。

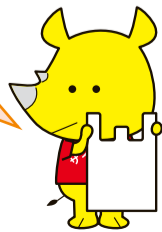


手選別の様子



内袋から、中身は出してね。

←外袋の中に内袋がある状態が二重袋です



新潟市ごみ減量推進キャラクター「サイチョ」

問い合わせ: 廃棄物対策課 ☎025-226-1407

「容器包装リサイクル 1分間動画事典」をご覧ください

日本容器包装リサイクル協会では、容器包装リサイクルの対象になる素材ごとに①「分別排出のポイント」、②「リサイクルの流れ」をスマートフォンでの視聴を念頭に1分程度~2分未満の動画を公開しています。日ごろの分別の参考にぜひご覧ください。

URL: <http://www.jcpra.or.jp/recycle/tabid/933/index.php>

※公益財団法人日本容器包装リサイクル協会は、自治体が集めたプラスチック製容器包装、ペットボトル、ガラスびんなどのリサイクル品質の維持、向上と国内リサイクルの推進等を目的に活動している団体です。

ホームページ上のガラスびん、プラスチック製容器包装は、新潟市では「飲食用・化粧品びん」、「プラマーク容器包装」として収集しています。

また、紙製容器包装は、新潟市では「古紙類」のうち「雑がみ」

に分別してください。問い合わせ: 廃棄物対策課 ☎025-226-1407

